

北嵯峨高校英語科技能別達成目標（Can-Do-List）						
CEFR(目安)		聞くこと	読むこと	話すこと		書くこと
ステージ				やり取り	発表	
B2		・社会性の高い話題について、自然な速さの標準的な英語で話されれば、母語話者同士の多様な会話の流れや、複雑な議論の概要や要点を理解することができる。また、身近な話題であれば、話者の意図や感情を捉えることができる。	・社会性の高い記事等を、背景知識と関連させて、スキニングやスキミングといった手法を必要に応じて用いて、著者の意図や登場人物の心情を推測しながら辞書を使わずに読むことができる。興味のある内容であれば、語句のヒント情報がある論文や英字新聞の記事を読むことができる。	・幅広い話題について、説明したり、自分の意見や気持ちなどを適切に伝え合うことができる。 ・社会性の高い話題についても、自分の意見や幅広い表現を用いて議論することができる。 ・質問（open-questions）にも答えることができ、話題を発展させることができる。	・幅広い話題について、説明したり、自分の意見や気持ちなどを適切に伝えたりすることができる。 ・社会性の高い話題についても、自分の意見や幅広い表現を用いて、論理的に説明することができる。 ・事前に準備すれば、コンピュータを活用したプレゼンテーションを聴衆の前で行うことができる。	・社会性の高い話題や抽象的な内容について、事前に準備をしなくても、明確な文章構成でまとまった分量を時間内に書くことができる。 ・様々なイディオムや言い換え表現を用いて、同じ表現の繰り返しをせず、自然な文章を書くことができる。
	B1-2 高3	・比較的自然な速さで話される、日常的な話題からある程度社会的な話題についての対話や説明、スピーチなどを聞いて、情報や考えの概要を理解することができる。 ・ペアワークやグループワーク、プレゼンテーション等を通して、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、話し手の考えや意図について、要点や概要から詳細まで把握することができる。	・日常的な話題から社会的な話題や時事問題について書かれているエッセイや説明文を読んで、必要な情報や考えを読み取り、要点や書き手の意図を理解することができる。 ・文章の構成を意識しながら、スキミング・スキニング・パラグラフリーディングの手法を積極的に用いて、概要をとらえることができる。 ・英語の構文を理解しながら聞き手に伝わるように音読することができる。	・日常的な話題からある程度社会的な話題について、相手が理解できるレベルで、要点を説明したり自分の考えを整理して伝え合うことができる。また、質問（open-questions）にも答えることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や自分の考えを、聞き手を説得することができるように適切な理由や根拠とともに伝え合うことができる。	・日常的な話題からある程度社会的な話題について、相手が理解できるレベルで、要点を説明したり自分の考えを整理して発表することができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や自分の考えを、聞き手を説得することができるように適切な理由や根拠とともに発表することができる。 ・発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・事前に準備すれば、コンピュータを活用したプレゼンテーションを聴衆の前で行うことができる。	・様々な主題に関する文章を、明確な文章構成である程度まとまった分量を時間内に書くことができる。 ・自分の考えを明確にしながら、理由や根拠を用いて論理的な文章を書くことができる。 ・英語の文法や構文を正しく理解して、書くことができる。 ・書いた内容を読み返して、読み手に正確に伝わるように推敲することができる。
B1-1	高2	・標準的な発音であれば、日常的な話題についての対話や説明文を聞いて、必要な情報や考えを聞き取り、概要や要点を理解することができる。また、比較的自然な速さで、絵や写真の正しい描写を聞き取ることができる。 ・やや社会的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されれば、説明から必要な情報を聞き取り、概要や要点を理解することができる。 ・ペアワークやグループワーク、プレゼンテーション等を通して、必要な情報を聞き取り、話し手の考えや意図を理解することができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら必要な情報を聞き取り、概要や要点を理解することができる。	・日常的な話題から簡単な社会的な話題や時事問題について書かれているエッセイや説明文を読んで、必要な情報や考えを読み取り、要点や書き手の意図を理解することができる。 ・文章の構成を意識しながら、スキミング・スキニング・パラグラフリーディングの手法を試験的に用いて、概要をとらえることができる。 ・英語の構文を理解しながら聞き手に伝わるように音読することができる。 ・新出語句や表現を理解することができる。 ・自分のレベルよりやや簡単な英語の本を選び、辞書を用いずに読むことができる。	・日常的な話題について、事前の準備をすれば、順序立てて、要点を説明したり、自分の考えを伝え合うことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や自分の考えを、理由や根拠とともに伝え合うことができる。	・日常的な話題について、事前の準備をすれば、聞き手が理解しやすいように順序立てて、かつ短い文で、要点を説明したり、自分の考えを伝えたりすることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や自分の考えを、簡単な理由や根拠とともに伝えることができる。 ・発表されたものを聞いて、質問できる。 ・事前に準備すれば、コンピュータを活用したプレゼンテーションを聴衆の前で行うことができる。	・日常的な話題について、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを明確にしながら、ある程度まとまりのある文章を書くことができる。 ・自分の意見に対する理由や根拠を示して、読み手に説得力のある文章を書くことができる。 ・英語の文法や構文を正しく理解して、書くことができる。
		・日常的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されれば、対話や説明文から必要な情報を聞き取り、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくり、はっきり話されれば、視覚情報を頼りに、一連の行動の指示や説明を理解し、その通りに行動することができる。また、絵や写真の正しい描写を聞き取ることができる。 ・ペアワークやグループワーク、プレゼンテーション等を通して、視覚的な援助を用いながら、必要な情報を聞き取り、話し手の考えや意図を理解することができる。	・日常的な話題から簡単な社会的な話題について書かれているエッセイや説明文を読んで、必要な情報や考えを読み取り、要点や書き手の意図を理解することができる。 ・正しい発音で聞き手に伝わるように音読することができる。 ・新出語句や表現を理解することができる。 ・自分のレベルよりやや簡単な英語の本を選び、辞書を用いずに読むことができる。	・自分の興味・関心のあることについて、簡単に説明し合うことができる。また、自分の考えを伝え合うことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを理由や根拠とともに短い文で簡単に伝え合うことができる。	・自分の興味・関心のあることについて視覚補助を使って、簡単に説明できる。また、自分の考えを発表することができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを発表することができる。 ・自分の意見に対する理由や根拠を短い文で簡単に発表することができる。 ・事前に準備すれば、コンピュータを活用したプレゼンテーションを聴衆の前で行うことができる。	・日常的な話題や自分の興味・関心のあることについて、簡単な説明や自分の意見を書くことができる。社会的な話題についても、既習の内容であれば、自分の考えを短い文章で簡単に書くことができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを簡潔に書くことができる。 ・自分の意見に対する理由や根拠を短い文章で読み手に分かりやすく書くことができる。 ・英語の文法や構文を正しく理解して、書くことができる。
A2	高1	・日常的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されれば、対話や説明文から必要な情報を聞き取り、概要や要点を理解することができる。また、絵や写真の正しい描写を聞き取ることができる。	・日常的な話題から簡単な社会的な話題について書かれているエッセイや説明文を読んで、必要な情報や考えを読み取り、要点や書き手の意図を理解することができる。	・自分の興味・関心のあることについて、簡単に説明し合うことができる。また、自分の考えを伝え合うことができる。	・自分の興味・関心のあることについて視覚補助を使って、簡単に説明できる。また、自分の考えを発表することができる。	・日常的な話題や自分の興味・関心のあることについて、簡単な説明や自分の意見を書くことができる。社会的な話題についても、既習の内容であれば、自分の考えを短い文章で簡単に書くことができる。
		・ゆっくり、はっきり話されれば、視覚情報を頼りに、一連の行動の指示や説明を理解し、その通りに行動することができる。また、絵や写真の正しい描写を聞き取ることができる。	・正しい発音で聞き手に伝わるように音読することができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを理由や根拠とともに短い文で簡単に伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを発表することができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを簡潔に書くことができる。
A1		・短く簡単な英文で、ゆっくり、はっきりと話されれば、指示（例えば、「テキストを開いて」など）や質問の内容を理解することができる。日程や課題の連絡、品物の名前や値段など、明確で具体的な内容を理解することができる。	・英文（例えば、説明文、物語文、伝記など）を読んで、本文に書かれた内容を正確に把握し、段落ごとのつながりを理解しながら、本文の要点を正しく理解することができる。 ・日常生活で見かける英文の中にある絵や図表などを頼りに、文章の大意を把握し、書かれている内容について正しく理解することができる。	・自分のこと（例えば、名前や年齢）や自分の大切にしているもの（家族のこと）などについて、短く簡単に説明し合うことができる。	・自分のこと（例えば、名前や年齢）や自分の大切にしているもの（家族のこと）などについて、短い文で簡単に発表することができる。 ・発表時に用いる視覚補助をコンピュータで事前に準備することができる。	・自己紹介文を書くことができる。 ・自分の興味・関心のあることや自分の日常について、短い文章を書くことができる。 ・教科書の内容についての感想を書くことができる。
		・短く簡単な英文で、ゆっくり、はっきりと話されれば、指示（例えば、「テキストを開いて」など）や質問の内容を理解することができる。日程や課題の連絡、品物の名前や値段など、明確で具体的な内容を理解することができる。	・正しい発音で聞き手に伝わるように音読することができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを理由や根拠とともに短い文で簡単に伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを発表することができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、自分の考えを簡潔に書くことができる。